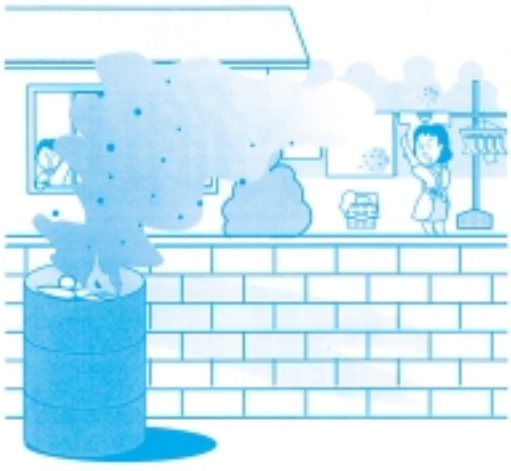


洗濯物にも“ごみ被害、お互いに気をつけましょう！”



廃棄物の主な焼却行為の可否

事業者が行う廃棄物の焼却	一定の構造基準を満たしている焼却炉で、一定の焼却基準により焼却する場合以外は、焼却できません。 なお、平成14年12月1日から構造基準が厳しくなりました。
農業を営むために行う「稲わら」などの焼却	周辺の生活環境に被害を与えないよう、十分に注意すれば焼却できます。ただし、ビニールなど、黒煙や悪臭などの出るものは、焼却できません。
「たき火」「バーベキュー」など日常生活で通常行われる軽微な焼却	
「どんど焼き」など慣習的に行う焼却	

廃棄物の焼却に「注意を！」

近ごろ、廃棄物の焼却に対する苦情が多く寄せられています。その内容は、煙が入ってくる「悪臭がする」「洗濯物に臭いがつく」「灰が飛んでくる」といったものです。

廃棄物の焼却行為については、法律（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）や県条例（神奈川県生活環境の保全等に関する条例）により一定の処理基準に従って行うものや、公益上もしくは社会の慣習上やむを得ないものなどを除いては、禁止されています。また、これら例外として認め

煙や悪臭…生活環境に被害を与えぬように

られる焼却行為であっても、煙や悪臭などにより周囲の生活環境に被害を与えないよう、注意をしなければなりません。

事業所などから出る廃棄物は、事業所が責任を持って適正に処分してください。また、家庭から出す燃えるごみ・せん定枝・草などは、決められた日にごみ

ご存じですか！ シルバー人材センター



植木手入れの講習会風景

豊かな経験・技術を活かして地域に貢献したい。技術はなくても、仕事を通して健康維持や仲間づくりをしたい。シルバー人材センターは、こうした「やる気」のある高齢者の方に仕事を紹介したり、各種技術を習得する講座を開講しています。同センターでは現在、新しい会員と、会員に依頼する仕事をお待ちしています。

豊かな経験・技術を活かして地域に貢献

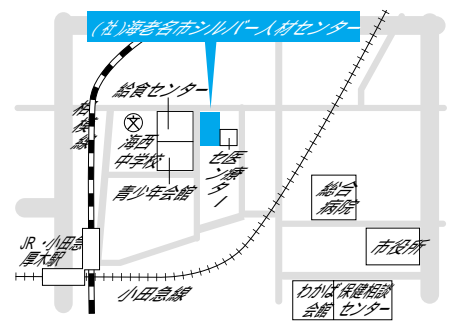
●仕事は無理なく楽しく

シルバー人材センターの前年度会員数は480人、仕事の受注件数は約1200件でした。同センターの主な事業は、地域に密着した臨時的・短期的な仕事を各家庭、事業所、官公庁などから引き受けて、会員の希望にそって紹介し、会員の自己責任で仕事をするものです。センターは会員の自主的な運営による社団法人で、センターと会員、発注者と会員の間に雇用関係はありません。

主な仕事として植木・草取り、屋内外の清掃、家事援助サービス、ふすま・障子張り、施設管理、事務整理などがあります。

会員480人(去)受注約1200件

自主的に屋内外作業、事務整理ほか



●技能講習会も開講

シルバー人材センターでは、技能を身につけたい高齢者の方を対象に、技能講習会を行っています。主な内容は、草刈り・草取り、植木手入れ、家事援助、ふすま・障子張り、屋内清掃などです。

これらの講習会日程は、会員には会報でお知らせしているほか、一部は広報紙でも紹介しています。

依頼は電話で

●センターへの入会・発注

センターに仕事を依頼する場合は電話で申し込んでください。仕事の内容・条件などを聞いて

リサイクルプラザで再生家具販売



新品同様に補修されたプラザの家具群

大谷地区にあるリサイクルプラザは、市民のみなさんが資源再生利用について学べる施設です。

家庭から出された粗大ごみの中には、新品同様でまだ十分に使えるものがあります。同プラザでは、このような家具に簡単な補修を施して展示し、希望者に廉価で販売しています。

なお、購入決定後の引き取りは、代金の納入後です。また、市では家具の運搬を行っていますので、購入された方で手配をお願いします。

1月10日(土)～17日(土)

展示・申し込み購入の方どうぞ

「雨二唄エバ」伊藤竹三氏迎え

1/21・シルバーカルチャー講座

金額を見積もります。契約後、会員を派遣します。仕事が終了するまで、センターが責任を持ちます。契約金の内訳は配分金、事務費、材料費などです。依頼された方の中には、会員

のていねいで真面目な仕事に感心して、何度も同じ会員の派遣を希望する例もあるそうです。入会・仕事の依頼は同センター(さつき町39-1 ☎292・0303)へ。

です。今回は、テレビでおなじみの伊藤四朗さんの実兄・伊藤竹三氏を迎え、「雨二唄エバ」と題し生涯学習をテーマに開講します。ぜひご参加を。

▽日時 1月21日(水) 午後2時～3時30分 ▽会場 市役所40会議室 ▽対象・定員 市内在住の60歳以上の方・120人。 ※ゆめクラブでは、このほかにも年間を通じて楽しい行事を行っています。みなさんも、お近くのクラブに入会してみませんか。詳しくは高齢福祉課(内463)へ。

☎ 1月5日(月)から電話で同課へ。入場無料・先着順。